

天溪 2015 年「ツール・ド・モンブラン 10 日間」

第 1 部

「ツール・ド・モンブラン 10 日間」を 8 月 27 日～9 月 5 日に行いました。

モンブラン一周の山岳マラソン(UTMB)と重なる日程で、こちらは一部交通機関を使いながら良いとこ取りのツール・ド・モンブランハイキングを行いました。今夏は 6 月下旬から 7 月にかけ乾燥した晴天が続いたせいか野山に緑は有るものの花は枯れて殆ど無く、ヤナギランの残骸が風に揺られ綿毛を飛ばしていました。そんな中、昨年に続き好天に恵まれ(特に前半)進むにつれて変わる西ヨーロッパ最高峰 モンブラン(4810m) の容姿を楽しんで来ました。



(ボンノムのコル下部 8/31 日)

○シャモニ〜ボンノム

筆者は暖かいピレネーからこちらへ回ったせいか、何となく秋が近づいた気分に。良くお花の季節の 6、7 月ハイキングをご希望される方がおりますが、山の景色を考えればこの時期です。スカッとした青空が終日続き、午後になっても雲が湧かず、素晴らしい風景が楽しめます。今回のツアーはシャモニを拠点に活躍する国際ガイドの中島政男さんが同行しました。

今年はボンノムでウルトラマラソンレース(UTMB) と重なり、夜中の 23 時頃からランナーが駆け抜けて行きました。このレースは全長 166Km, 高低差の合計 10,000mの過酷なもの。優勝者は 21 時間 9 分で走破、とても人間業ではありません。日本選手の最高位は 12 位、物凄く立派な記録です！



(ヤナギラン 8/28 日)



(ボンノム夜景 8/28 日)

○ボンノム～モッテ(昼)

今日はコース中で一番過酷な道程。一晩中ランナーが駆け抜け声援がうるさかったと言われた方もおりましたが、こんな凄いトレランレースは日本では見られません。フールのコルでモンブランの頂を遠望し 800m 下ってグラッシェ村へ。このチーズ屋さんの中島さんのお馴染みとかでチーズ貯蔵庫へ案内してくれました。この地域のチーズはボホー産と呼ばれ上質で、下界では結構良い値で売られています。



(フールのコル下部 8/29 日)



○モッテ〜エリザベッタ

モッテ小屋でお昼を取ってからイタリアー国境へ向け 600mの登りに。午前中に下りの足を使ったせいかこの登りは結構こたえます。下の写真は坂を登り切ったセーニュの科尔でフランス/イタリア国境越えのシーン。中島さんの号令で右足からイタリアへ向け横一列で一歩踏み出す所です。



(セーニュの科尔越境 28 日)



次回はエリザベッタからフェレの科尔(イタリア・スイス国境)、バルムの科尔(スイス・フランス国境)を越えシャモニ迄をお送り致します。